

メンタルヘルス不調者急増の時代  
企業人事・労務リスクマネジメント

【新卒採用選考における】

学生用 ストレス耐性診断  
STA-プログラム

Stress Tolerance Assessment



ヒューマンリソース・リスクマネジメント  
キャリアマネジメントコンサルティング株式会社  
ヒューマンリソース事業部  
厚生労働省・労働者健康福祉機構認定「メンタルヘルス相談専門機関」  
国際EAP協会・日本EAP協会 会員

## ■ 新卒採用選考におけるストレス耐性診断の有効性

最近、アパシー・モラトリアム（無気力・社会人になるための猶予期間が長い）と表現される学生が増えていると言われています。

まして、今後は「ゆとり教育」で育った学生が社会人として登場してきます。

面接ではあれほど元気で、活動的と思われた学生が入社後、理想と現実とのギャップやコミュニケーション不足による人間関係の悩みなどで、辞めてしまう新入社員も少なくありません。



近年は若い人の「うつ病」や「新型うつ病」と言われる「ディスチミア親和型うつ病」が増えています。

最近の若者は、社会全体が豊かになり、価値観が多様化する環境の中で、個性尊重といわれながら育ってきています。

型にはまらないことは尊いこととして、その中に価値を見出してきています。生活は豊かで、苦勞もなく、あまり勉強もせずに育ち、社会に出たのはいいが、そこには現実の厳しい企業社会が待っています。

社会規範、企業のルール、仕事のノルマ、人間関係など、がんじがらめの社会は壁となってたちはだかり、大きなストレスとなります。

そこで、ストレス耐性の高い学生を採用する必要があります。

## ■ ストレス耐性診断プログラムSTAの実施手順

調査対象者にはチェック形式の調査用紙を渡して記入して頂きます。

設問は、80問（全ての設問に回答必要）あります。

※ 調査用紙のタイトルは「STA」として頂きます。

「ストレス耐性診断プログラムSTA」は筆記試験時や面接の後に実施します。記入した調査用紙は、郵送またはメールの添付ファイルで当社に送付頂きます。

調査日	年	月	日	氏名	会社
過去から現在において、以下の各質問に対する回答を、「はい」「いいえ」どちらでもないのいずれの中から一つだけ選んで					
はい 100% 0% いいえ					
1	興、意、熱、意気込みを失っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	21 働いた経験が
2	ストレスの多い仕事をしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	22 他人や上司が
3	十分な休憩時間、睡眠をとっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	23 人の態度や言動が
4	一人で働くことに慣れている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	24 責任感や責任
5	周囲の人に頼ることができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	25 責任感や責任
6	上司からの指示や命令に素直に従うことができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	26 上司からの指導
7	自分の仕事を最後までやり遂げている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	27 仕事を最後まで
8	上司や、業務的にサポートされている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	28 業務上の指導
9	業務上のトラブルを解決している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	29 人と関わっている
10	いろいろな業務や仕事に挑戦している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	30 一人で働くことに
11	周囲のサポートが足りない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	31 仕事を最後まで
12	責任感や責任がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	32 上司からの指導
13	責任感や責任がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	33 仕事を最後まで
14	上司や同僚の業務に支障を及ぼしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	34 責任、責任を
15	他人のサポートが足りない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	35 業務上の指導
16	上司や同僚の業務に支障を及ぼしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	36 責任感や責任
17	業務上のトラブルを解決している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	37 業務上の指導
18	周囲の人に頼ることができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	38 責任感や責任
19	上司からの指示や命令に素直に従うことができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	39 仕事を最後まで
20	自分の仕事を最後までやり遂げている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	40 業務上の指導

パソコンでの実施も可能です。その際は、当社より調査用紙をエクセルデータにてご提供致しますので、ご入力頂き、メールの添付ファイルで、ご返送頂きます。判定結果報告は、当社に記入された調査用紙、またはファイルが当社に到着後1週間以内にストレス耐性を判定して、パスワードを設定、メールの添付ファイルで返送致します。

## ■ ストレス耐性診断S T Aの結果判定と報告

ストレス耐性診断の判定は、精神分析に詳しい臨床心理士や精神保健福祉士、企業危機管理士、キャリア・コンサルタント等が、回答データを分析して行ない、ご報告致します。

■ ストレス耐性について以下の4段階で判定し、ご報告いたします。

高い    やや高い    やや低い    低い

判定結果において、採否の参考にして頂きたいと考えています。

※ 判定結果を実施者にフィードバックする必要はありません。



- ★ この時代、多くの企業が精神的問題を抱える社員の処遇に困惑されている状況があります。
- ★ 当該「ストレス耐性診断S T Aプログラム」を御社が実施することにおいて、御社の人事・労務リスクマネジメントに、貢献出来れば幸いです。

★**無料トライアルも可能です。**

詳しい資料、料金体系、調査用紙のサンプル、無料トライアルのお申込み等のお問い合わせはこちらまで

厚生労働省 労働者健康福祉機構「メンタルヘルス相談専門機関」認定  
キャリアマネジメントコンサルティング株式会社  
ヒューマンリソース事業部  
大阪市西区京町堀2-2-1 スミタビル5F

TEL : 06-6459-3882 (代表)    FAX : 06-6459-3883  
メール : info@cmck.co.jp